

競技上の確認事項

1 エントリーについて

今大会のエントリーは18名とし、大会期間中変更することはできない。

①コンボジション用紙の提出は第1試合は9時までに、第2試合以降は前の試合の1セット終了までに本部（エントリー席）へ提出する。尚連続試合の場合は試合終了後直ちに本部に提出する。

キャプテンの番号に○印を付ける。

最大14名（選手12名、リベロ2名）まで、ユニフォームを着てベンチに入ることができる。但し13名以上は、必ずリベロを2名入れること。

②JVA個人登録用紙に記載されていない選手は、大会に参加することはできない。また登録料未納の選手も同様とする。

2 クイックモッパーについて

今大会を通してクイックモッパーを導入する。クイックモッパーについては各チームで自チームのコートを担当し、待機場所は記録席脇とする。また選手がそれを担当する場合（部員が12名～14名以内の場合）は、ベンチ・アップゾーンからでも可とする。使用するタオル等については各チームで準備する。

3 競技服装について

(1) アンダーウエアについて

①ショーツ・ハーフパンツの下からはみ出るようなスペッツの使用は、個人でも全員が揃って使用している場合でも禁止する。但しあり得ない場合はハーフパンツやスペッツだけを全員が揃って着用することは許される。

②アンダーウエアについても、上記同様はみ出してはならない。ただし、首などやむを得ず見えてしまうものはチームで統一した色のものを着用すること。

③医療を目的としたサポーター・ニーガードについては規則はないが明らかに色が違う腰に帶状にまくサポーター類はユニフォームの下に着用すること。

(2) リベロプレーヤーのユニフォームについて

ルールブック第6章第2項に従う。（ベストは不可）

※特にリベロプレーヤーは他の競技者と対照的な色のユニフォームとありますが、「対照的」の定義がされておりません。よって誰がみても区別ができるものを着用して下さい。（第3色の色が必要）

審判が競技に支障があると判断した場合はユニフォームを交換してもらう場合もある。

リベロプレーヤーは、ゲームキャプテンおよびチームキャプテンになれない。

(3) ソックスについて

くるぶしが見える短いソックスは禁止する。またソックスの長さはチームで揃えること。

4 外部コーチ（監督）について

※承認願いを大会初日の9時までに本部に提出または提示する。

※外部指導者の場合は、傷害・賠償責任保険（スポーツ安全保険）に必ず加入することを条件とする。

5 開館時間並びに試合までの流れ

開館8時30分	練習を出来るのは第2試合目までのチーム。
8時30分～9時00分	指定された1/4のコートで行う。
9時00分～9時10分	第2試合目のチームがネットを優先する。
9時10分～9時20分	第1試合目のチームがネットを優先する。
9時20分～9時25分	第1試合目のチームのみの練習。
9時30分	プロトコール開始

※連続試合は、15分間あける。

6 2日目の試合順序、点示・ラインズマンは下記の通りとする。

試合	Aコート	Bコート	点示・ラインズマン
1	A-D	B-C	ベスト4のチームから 各3名
2	準決勝	準決勝	リーグのチームから 各3名
3	A-C	B-D	3位のチームから 各6名
4	決勝	(練習禁止)	リーグのチームから 各2名
5	A-B	C-D	1, 2位のチームから 各6名

*A B C Dはシードの順位を示す。

*リーグ戦・準決勝はすべて同時進行。遅く終わった試合から5分後プロトコール。

*リーグ戦・準決勝で一方がフルセットになった場合、空いているコートで4チームがボールを使用しないアップをしても良い。

◎点示・ラインズマンについて

1試合目 AコートはAコート準決勝のチーム
BコートはBコート準決勝のチーム

2試合目 AコートはAとDのチーム
BコートはBとCのチーム

5試合目 Aコートは1位、Bコートは2位のチーム

7 使用球について

男子 モルテン 女子 ミカサ

8 ベンチスタッフについて

※マネージャーは生徒のみとする。(24年度関東予選会より)